

ナビゲーションシステムについて

現在地の測位について

GPS(Global Positioning System)はアメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21,000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して現在地を測位します。

※GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。

このようなときは、現在地がずれる場合があります。

準天頂衛星システム「みちびき」について

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。米国のGPS衛星に加え、日本の真上から電波を送る「みちびき」によって、受信の難しいビル街や山間部でも測位が可能になり、さらに測位の精度が向上します。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。また、衛星側の都合により、精度が落ちたり・電波を利用できなくなることがあります。

現在地を測位するまでの時間

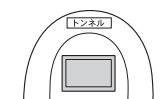
本機を取り付け後または車のバッテリー交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。通常は電源を入れてから数分で表示します。

見晴らしの良い場所をしばらく走行し、現在地周辺の地図が表示されていることを確認してください。

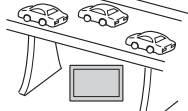
GPSが受信できない環境について

次のような環境では、GPS衛星からの電波が受信しにくくなります。

- トンネルの中



- 高速道路の下



- 高層ビルなどの間



- 樹木の間



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、DSRC車載器、無線機、レーダー探知機など)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感が悪化したり受信しなくなることがあるため。